

平成27年度 モニタリング報告書

施設名	京丹後市エコエネルギーセンター	
指定管理者	名称	アマタ株式会社
	代表者	佐藤 博之
担当部課	農林水産環境部 環境バイオマス推進課	

1 稼働状況

項目	前年	計画数値	実績数値	備考
稼働日数	244	257	257	
見学者数	368	455	364	
売電量 (kWh)	427,970	672,714	530,849	

2 事業収支

(単位：千円)

項目	前年実績 (A)	事業計画 (B)	実績 (C)	対前年比 C-A	対計画比 C-B	備考
その他収入	31,168	32,883	34,920	3,752	2,037	
売電収入	18,066	28,698	22,646	4,580	△6,052	・地盤沈下に伴う発電機不調による減
指定管理料	17,000	13,000	13,000	△4,000	0	
収入計	66,234	74,581	70,566	4,332	△4,015	
事業費	26,984	36,596	28,112	1,128	△8,484	・修繕箇所への精査による減 ・消費税計上方法修正による減 ・二次廃棄物の外部処理委託料の減
人件費	39,250	37,985	42,454	3,204	4,469	・統括責任者業務時間増
支出計	66,234	74,581	70,566	4,332	△4,015	
収支差引	0	0	0	0	0	

3 指定管理者制度導入効果 (市直営では実施できなかったと思われる効果的・効率的業務改善内容など)

施設の運用等を専門的知識と技術を有する指定管理者に委託することにより、スムーズな原料調達と施設の安定稼働を実現することができた。特にメタン発酵槽の調整管理やバイオガス貯留管理等の運転調整業務は、これまでの管理実績によるノウハウに基づき、適切に実施された。結果として、原料受入量、発電量とも年々増加しており、未利用資源の再資源化が着実に推進された。

4 総合評価

本市における循環型社会の形成を図るための拠点施設として、概ね業務水準を満たした施設運用ができていると評価できるが、見学者に対する新たな学習プログラムの開発やエコツーリズム推進など、計画どおりに実施できていない業務があった。原料構成のマネジメントによりガスの発生効率を高めて発電量の増加につなげるなど、さらなる収支改善に努め経済的にも自立した施設となることを求める。